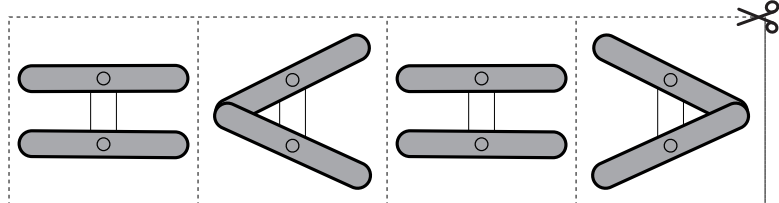
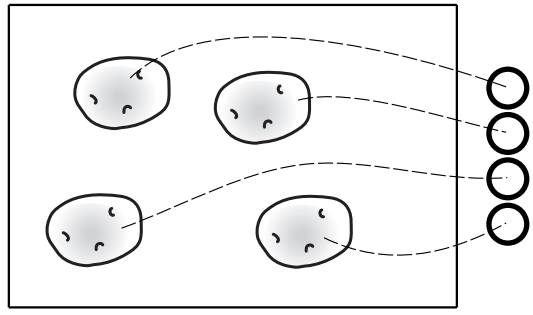
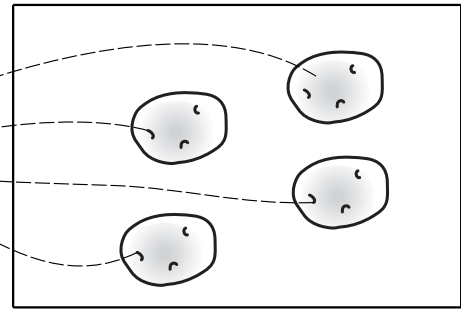
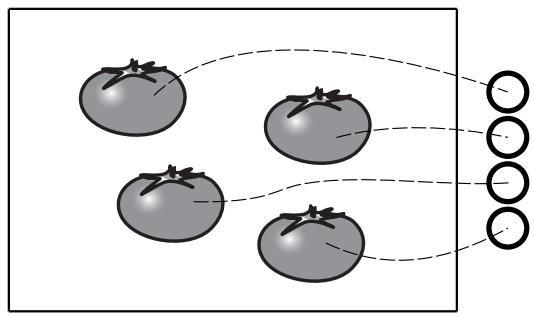
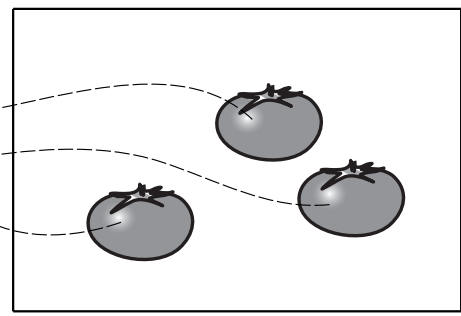
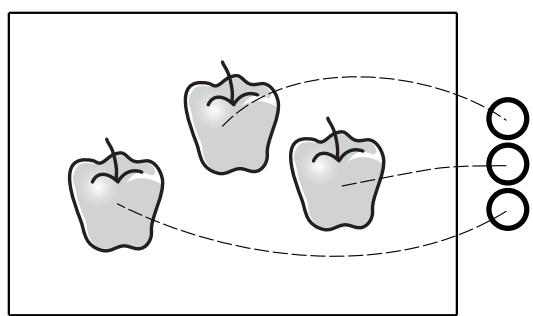
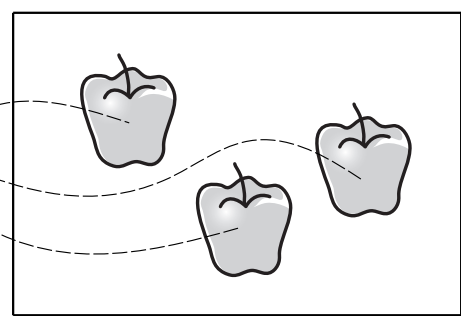
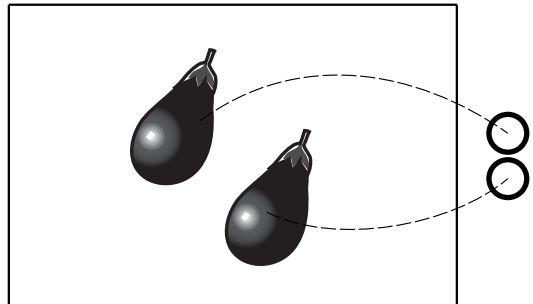
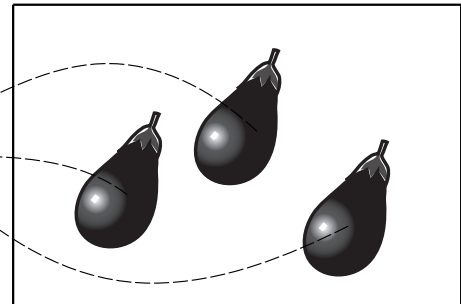
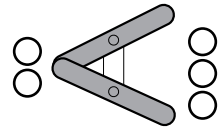
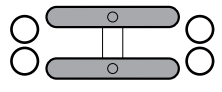
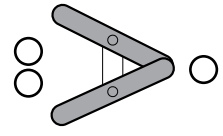


1) 上段の等号・不等号の仕組みを想起させる。
2) ナななどの物の数を言わせ、○を線で1対1対応。
3) 左項と右項の○を再度1対1対応させ、ピッタリか余分
が出るかをチェックする。
4) 等号/不等号を切り貼り。

a) 半記号への転換を経て、具体物の右項と左項の等・不
等号・不等号へなじむ。
b) 等号・不等号へなじむ。
c) 等号・不等号は視覚的な手がかりがあるので、導入の仕
方次第で、一般に考えられているほど難しくない。

Date /
Note



?には
どれを貼ろうか。

